

シニア海外ボランティア
荒谷 昭道
職種：PC インストラクター

バヌアツに派遣されてから、早 7 ヶ月が過ぎましたが、わりと元気にやっています。配属先は、ポートビラ市内にあるマラポア高校でコンピュータの先生をやっています。授業は全て英語で、生徒にスペルミスとか発音の違いを指摘されながら、授業しています。ここは、イギリスとフランスの統治下にあったので、英語はイギリス英語で、発音と単語が少し違います。特に R の発音がかなり違います。日本人には発音しやすいのですが、R か L かが分かりにくいのでちょっと戸惑っています。

英語に関してですが、この国に観光で来る人は、オーストラリア人が多く、また、仕事でこの地に居る人も一杯居ます。オーストラリア人が話す英語は、アメリカ英語ともイギリス英語とも違います。それから、ニュージーランド人もいて彼らも違う英語を話します。同じ英語でありながら、3種類くらい有ります。最初はかなり戸惑いましたが、今は、少し慣れてきました。

コンピュータ教育をしている同僚は、3人居ます。バヌアツ人が 2 人、インド人が 1 人です。職場では、英語ですが、私を入れて 4 人とも違う英語を話すので、英語の 4 カ国語会話になっています。バヌアツ人の 2 人はバヌアツ版英語とフィジー英語、インド人はインド英語、私は、フィリピンとアメリカ混じりの日本語英語です。このような状態なので、最初は意思疎通が上手く行きませんでした。発音の特徴とかがつかめてきましたので今は、あまり不自由なく会話しています。

仕事は、コンピュータ教育なのですが、バヌアツはウイルス感染がすごいのと修理が出来ないので、毎日のようにウイルス駆除とコンピュータ修理をしています。既に 100 台以上のパソコンを修理、ウイルス駆除したと思います。休みに遊びに行っても、自己紹介するとコンピュータ修理を頼まれます。そのような状態なので、平日の授業のない時は、コンピュータの有るところを見回っています。

写真等を送るともっとわかりやすいと思いますが、インターネット回線が遅いのでタイムアウトして上手く遅れませんので文書だけですみません。

それではまた